



◆事業報告

本年度は自主事業・参加事業ではなく、月定例会や様々な勉強会を通じて本会の事業計画を再考するような1年となった。その中で湘南邸園祭のキックオフ会場という役割を頂き、国登録有形文化財 茅ヶ崎館にて担当させて頂いた。

2012年

4月 T邸・M邸長屋門・南湖院竹子室の国登録有形文化財への登録推進

5-6月 第1回茅ヶ崎映画祭への参加(会場:茅ヶ崎館)

7月 邸宅文化ネットワーク協議会 勉強会参加

9月 湘南邸園文化祭 キックオフイベント
“ブレッド&バター邸園LIVE”

10月 NPO法人化に向けての勉強会
“逗子の文化をつなぎ広め深める会”

11月 湘南邸園文化祭 小津安二郎監督作品
“淑女と髯”上映会

12月 湘南邸園文化ネットワーク協議会シンポジウム参加



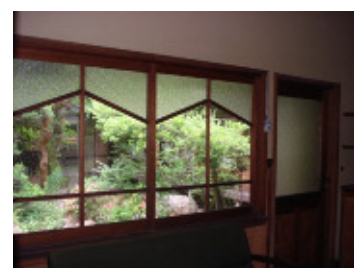
2013年

- 3月 湘南邸園交流フォーラム 基調講演:「市をオープンにする」参加
- 3月 添田唾禅坊展－茅ヶ崎図書館(湘南を記録する会)参加
- 4月 藤間柳庵没後130年企画展 藤間家所蔵 文人名主由縁浮世絵
- 5月 第2回 茅ヶ崎映画祭参加(会場:茅ヶ崎館・天青)



- 6月 旧中谷邸実測調査

高砂通りに面した旧中谷邸
惜しまれながらも、マンション建設
予定ということで、関東学院大学
水沼研究室にご協力頂き、解体前
に民家を実測・記録させて頂きました。



茅ヶ崎の文化景観を育む会「友の会」・入会ご案内

茅ヶ崎は明治以降東海道線の開通や海水浴の流行等を背景に東京近郊の保養地、別荘地として発展してきました。今日では、茅ヶ崎は東京・横浜からの通勤圏にあり、その温暖な気候と海・里山等の豊かな自然環境や文化的イメージから居住を望む人が多くなりました。しかし、古くからの土地は宅地開発され、保養地・別荘地としての茅ヶ崎の原風景が失われつつある状況にあります。我々は、未だまちに点在する別荘建築・文化遺産をとおして茅ヶ崎の原風景を少しでも生き残らせ、快適な都市環境を形成し、茅ヶ崎市民がシティーライフを楽しめる魅力あるまちづくりを目指しています。具体的活動としては、茅ヶ崎の歴史的、文化的価値があると認められる建造物や場所に対し、それらが地域の文化や環境に与える影響などを考察、検証し、その活性化と保存方法とそれらの建造物や場所の所有者への相談システムの構築などを研究、実践していきます。この度、「茅ヶ崎の文化景観を育む会」では、このような活動に興味があり、ご賛同いただける個人会員を募集いたします。

■ご入会についてのお問い合わせは事務局までお願いいたします。

「茅ヶ崎の文化景観を育む会」事務局 (担当: 森・和泉)
〒253-0055 茅ヶ崎市中海岸3-8-5
TEL・FAX: 0467-98-1630
e-mail: info@chigasakikan.co.jp

発行 : 茅ヶ崎市
連絡先: 茅ヶ崎の文化景観を育む会事務局

TEL・FAX: 0467-98-1630
E-mail: info@chi-bunkei.net
http: http://www.chi-bunkei.net/